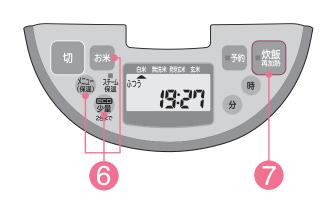
カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。 → P.OO このマークは「取扱説明書」の記載

ごはんの炊きかた → P.14~19 予約炊飯をする場合 → P.20 浸し炊飯をする場合 → P.21

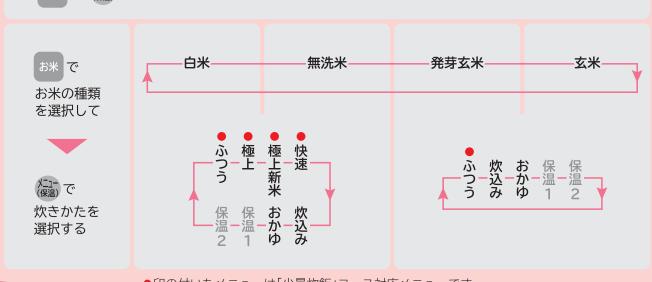
- 付属の計量カップでお米を計量する (付属の白米用・無洗米用計量カップを使い分ける)
- お米を研ぐ
- 炊きかたに合った水位目盛で水加減をする
- 内がまを本体にセットする
- ふたを閉める (「カチッ」と音がするまで確実に閉める)



でお米の種類を選択して、湿っで炊きかたを選択する

とにの選択方法

と、深いは、押すごとに下図の順に切り替わります。



●印の付いたメニューは「少量炊飯」コース対応メニューです。 おすすめ

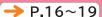
●少量のごはん(1.0Lタイプ:2カップまで、1.8Lタイプ:3カップまで)を炊くときは「少量炊飯」コースを おすすめします。上の図の●印が対応メニューです。 55 を押してください。 (一度設定すると記憶されます)

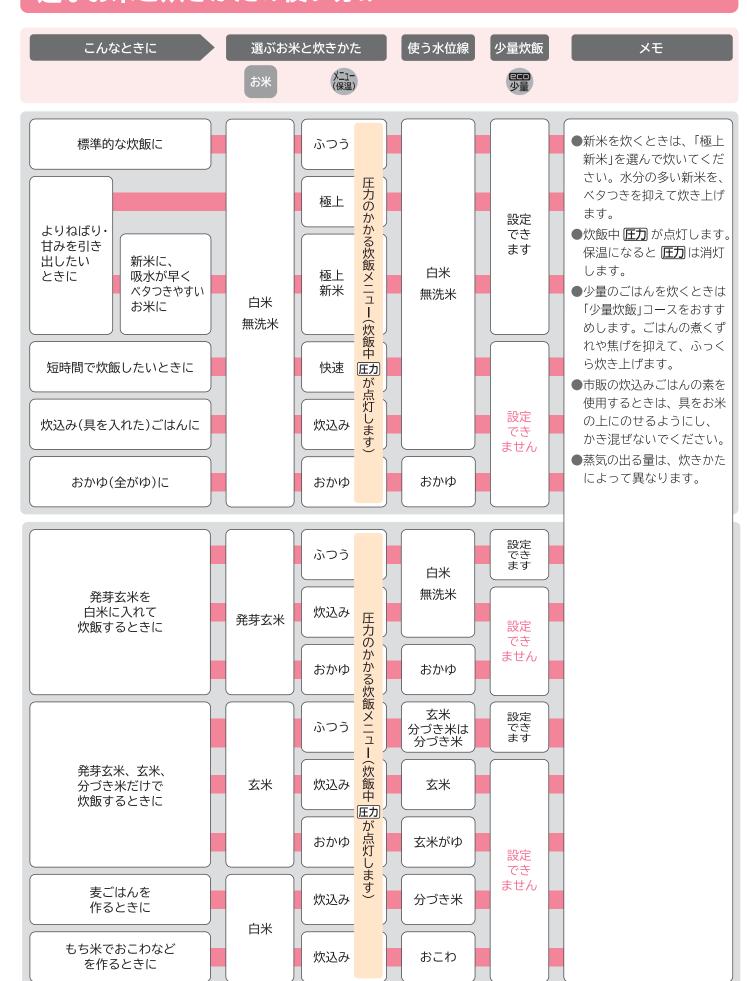


を押す

メロディー(ブザー)が鳴ったら炊飯終了、自動的に保温になります

選ぶお米と炊きかたの使い分け





⚠警告



●圧力炊飯中(**圧力**の表示点灯時)はふたを開けない 圧力がかかっているため無理に開けるのは危険です。



- ●炊飯中にふたをやむを得ず開けるときは「切」ボタンを押して炊飯を中止し、点滅している **圧力** の表示が 消えてから(約30秒後)、ふたを開ける
- ・圧力が抜けて蒸気口から蒸気が勢いよく出ますので注意してください。
- ・炊飯を続ける場合は、お米・炊きかたの選択を確認し、「炊飯(再加熱)」ボタンを押してください。炊飯を中止し た状態によってはうまく炊き上がらないことがあります。



食材がとび出したり、湯がふき出したり、突然ふたが開いてやけどのおそれ

- ●取扱説明書・料理集に記載の炊飯以外の用途には使わない。次のような料理には使わない
- ●ねりもの(はんぺんなど)や豆類、麺類など の加熱中にふくらむ具材の煮込み料理 (赤飯は、ささげを別にゆでてから調理します。 詳しくは料理集をご覧ください (→ P.38))
- ●多量の油を入れる料理
- ◎「カレー」や「シチュー」のルーなど、のり状になる料理
- ジャムなど泡立つ料理
- ●食材をポリ袋などに入れて炊飯器で加熱する料理
- 急激にあわの出る「重そう」などを使う料理
- ●青菜、トマトなど薄皮状のものが浮きやすい野菜、具材を入れた料理や、クッキングシート、アルミ箔、 ラップを使った料理はしない

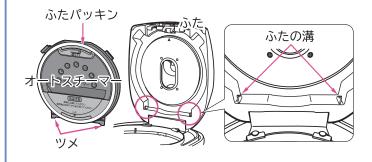
蒸気リサイクル(給水レスオートスチーマー)について → P.11、26、27、29

炊飯中の蒸気を圧力で閉じ込め、給水レスオートスチーマーで水にし、蒸らし・保温時にスチームにしてリサイクルします。

- なります。
 - ●炊飯(蒸らし)終了後・保温中はスチームで加湿しているため、オー トスチーマーの表面にもつゆが付きますが、故障ではありません。
 - ●炊飯するたびにふた加熱板とプレートを外して洗ってください。 (おねばが乾燥・変色したものがたまる原因) (保温しない場合は水がたまりすぎてごはんにたれる原因)
 - ●お手入れは、本体が冷めてからスポンジなどのやわらかいもの で洗い、たわし、ナイロンたわしは使わないでください。 (表面のフッ素被膜を傷つける原因)



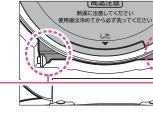
給水レスオートスチーマーを取り付けるときのご注意



両側のツメがふたの溝に差し込まれていないと、 ふたを閉めるときにツメが破損したり、変形す ることがあります。

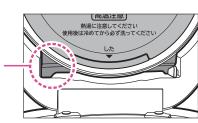


両側のツメが 溝に差し込ま れている





ツメが溝に差 し込まれてい



圧力式炊飯器だから

ふたの操作は 確実に

- ●ふたの前方中央部(手前側)を、ゆっくり押して「カチッ」と音がするまで確実に 閉めてください。圧力式は密閉度が高く、空気が抜けにくいため、ふたを勢い よく閉めると閉まりません。
- ●炊飯後、ふたが開くのに少し時間がかかることがあります。

炊飯中にふたを開けない

- ●炊飯中にふたを開けないでください。(やけどのおそれ)
- ●ふたをやむを得ず開けるときは、「切」ボタンを押して炊飯を中止し、点滅している **圧力** の表示が消えてから(約30秒後)、ふたを開けてください。

水加減は **水位目盛を守って**

●水位目盛より多めに水加減すると、圧力を抜くときにふきこぼれる場合があります。水位目盛を守ってください。

炊飯中に **勢いよく蒸気が出る** ことがあります

- 炊飯中は蒸気口に手や顔を近づけないでください。
 - ・炊きかたによっては炊飯の途中で蒸気が出ます。
 - ・炊飯中に動かしたり、揺らすと、勢いよく蒸気が出ます。
- ●炊きかたによっては蒸気が出ますので、壁や家具に蒸気が当たらないようにご使用ください。

炊飯直後にふたを開けると **つゆがたれる** ことがあります

●圧力式で蒸気が抜けにくいため、炊飯直後にふたを開けるとつゆがたれることがありますが、異常ではありません。 つゆが気になる場合 → P.28

お困りのときは→P.30~35

修理を依頼される前に次の点および取扱説明書「お困りのときは」をもう一度お調べください。

1 +	-51	_ →	- 1-	
ν'	よく		ء ا ۲	

ここを確認

ごはんが軟らかい、ベタつく、 硬い、芯がある、生煮え、 ムラがある

- ●炊き上がったごはんは、すぐにほぐします。
- ●お米の量は付属の計量カップで計り、メニューごとの「炊飯できる量」を超えないようにしてください。 → P.14、30

保温でごはんが乾燥する、 黄変する

長時間の保温や再加熱の繰り返しは、におい・黄変が発生します。異常ではありません。

- ●蒸気キャップ、プレート、ふた加熱板は忘れずに取り付けて保温します。
- ●白米は、すすぎ水がきれいになるまですすぎます。 → P.14、22、23、33

炊飯・保温中に音がする

炊飯・保温中など使用時には次のような音がしますが、異常ではありません。

- ●「カチッ」と音がするのは圧力調整装置の動作音です。
- ●「ブーン」と音がするのは冷却ファンの回転音です。
- ●「ジー」または「カチッ」と音がするのは内がまのIH加熱音です。

→ P.34

炊飯中にふきこぼれる

- ●多めの水加減は、水位目盛の「軟」までにします。
- ●お米の量は付属の計量カップで計ります。

→ P.14、31

内がまについてのご注意

●内がまを取り出すときは、両手でまっすぐ上に引き上げてください。片手で引き上げると本体に引っかかり、取り出しにくくなります。